

ベトナム・チョーライ病院都の第 19 回ビデオカンファレンス

筑波大学附属病院(UTH)とチョーライ病院(CRH)との協力は協定を結んで2008年から続いており、さらに平成27年度から医療技術等国際展開推進事業で活発化しています。ビデオカンファレンスは久しぶりの開催となってしまいましたがチョーライ病院から3名の医師が来ているタイミングで共同研究も視野に実施されました。来筑中のDr.TienからCRHでの大腸がん手術後の手術創感染(SSI)、UTH消化器外科の大和田洋平先生からUTH消化器外科のSSI、CRH消化管外科医長のDr.Trungから腹腔鏡下近位胃切除術、UTH消化器外科の大原祐介先生から吻合部血流評価のための術中ICGによる診断に関する発表がありました。いずれも大変興味深く多くの協議が行われました。今後SSIに関しては双方で研究を続ける意向が確認されました。



筑波大学附属病院・総合臨床教育センターでのカンファレンス風景